

テーマ別ワークショップ：A 「駅前活性化」 第1回記録

概 要

- 日時 : 2012年12月17日(月) 14:00～16:30
- 場所 : 洋光台中央団地・集会所
- 参加者 : 27名(地域のみなさん11名、大学生3名、行政・UR等13名)
- プログラム
 - 14:00 開会・ガイダンス
 - ・テーマ別ワークショップのねらい
 - ・第一回全体ワークショップ報告
 - ・本日のすすめ方
 - ・今後のスケジュールの概要 等
 - 14:20 駅前地区まち歩き
 - 15:10 集会所に戻り、発表・意見交換
 - 16:15 まとめ・今後の予定
 - ・次回テーマ「これからやってみたいこと」「コンセプト」について
 - ・「多世代近居まちづくり・担い手養成講座」について(神奈川県から)

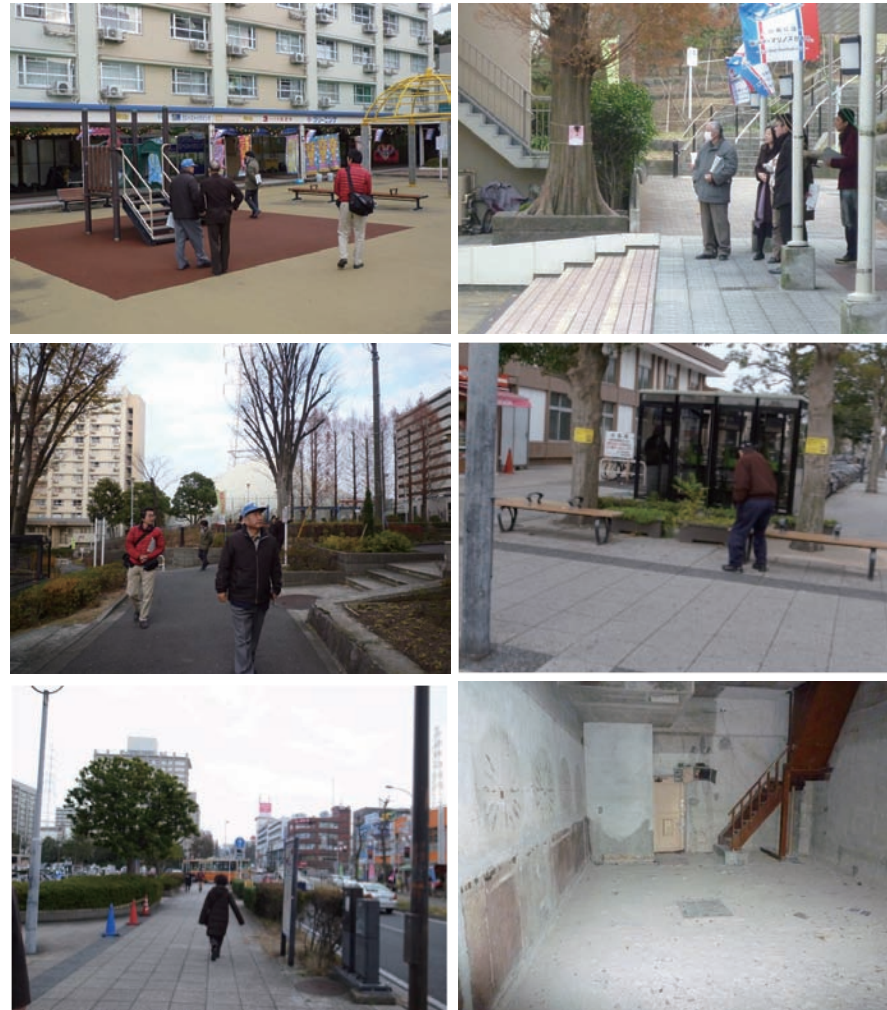
ワークショップのねらい

- 全体ワークショップでだされた「取り組みたいこと」は、駅前地区だけでも多岐にわたります。拠点づくり・広場の活性化・イベント・交通・商業の活性化・・・内容は盛りだくさんですが、それぞれ関連しています。
- 「テーマ別ワークショップA」では、様々な世代、様々な立場の方々が、お互いフラットな関係のなかで、意見・アイデアを出し合い、まずは「洋光台駅前全体」の「目指すべきイメージ・将来像」について、メンバーで共有していくことから始めます。
- 課題指摘や改善提案も〈あり〉ですが、あくまで「目指すべき将来像」にむけた要素のひとつとして取扱いたいと思います。

※第1回WS配布資料より

駅前地区まち歩き

3つのグループに分かれて駅前地区を歩きました。駅前地区での「生活シーン」に着目して「生活者」「遊びに来た人」の視点でまちを眺めてみました。合わせて空き店舗の見学も行いました。



集会所に戻り、気付いたことをふせん(桃色:現在のいいところ、水色:現在の困ったところ、黄色:昔の思い出)に記入し、駅前地区の地図にみんなで貼りました。

ふせんの内容は裏面に書き移しています。これからのワークショップやまちづくりの参考になればと思います。



「駅前のいま、むかしの駅前」

まち歩きで気付いたことふせんを貼った大地図を囲みながら、普段の生活の中で「どこで何をしているか」「どんなイベントがあるか」「困ったこと」「昔の思い出」などに関して、意見交換を行いました。

学生が遊ぶ場所・手段がない。みんな駅に吸い込まれていく。ゲームセンター、コンビニ、マクドナルド、図書館などがあると駅に吸い込まれないのでは。

駅横の遊び場は子どもがちょっとだけ寄り道して遊ぶのに丁度良い(大きさも場所も)。

昔は噴水があった。人は水が集まるところにいくので水を復活させると変わるのでは。

駅前にコンビニがなく不便。住まいの場所と生活パターンによっては買物に便利そうで便利でないのでは。

緑豊かだったが落ち葉の掃除が大変で切ってしまった。今はあった方が良くと思う。

オリジンはいろいろなものを少しずつ買えるので、高齢者がかなり出入りしている。洋光台は高齢化しているから合っているかも。

駅前広場のイベント時の風景や賑わいが良いと思う。普段は誰もいない。

平日のこの時間に駐車場は満車で、他に停める場所もない。商店街にこれだけ商店があるのに、駐車スペースがないのがいちばんのネック。

昔は夕方市があり人々が自然と集まってきたが行政の指導で廃止された。この復活は駅前として非常に大切だと思う。

ベンチが独占されているので、そうならない雰囲気や仕組みのあるベンチが必要。

雑然としている方が商店街としては魅力があると聞く。若者風言えば「ドンキホーテ」感覚。今は整然としすぎているのかも。

カーシェアリングがあっても良いと思う。

道が広いのは良いが広場は階段や坂があり、目の不自由な方には歩きにくい。

広場に緑がなくグレーな感じになっているのが、昭和っぽくなっている原因。まちがグレー。

広い歩道があるので自転車専用通路があると嬉しい。マナーの悪さによる仲違いが出来てるように思う。譲り合いで良い雰囲気で暮らしていけたら。

もうちょっと華やかな色があった方が良くと思う。

ムクドリの中継地になっていてシーズン中はすごい。何らかの対策が出来ないだろうか。

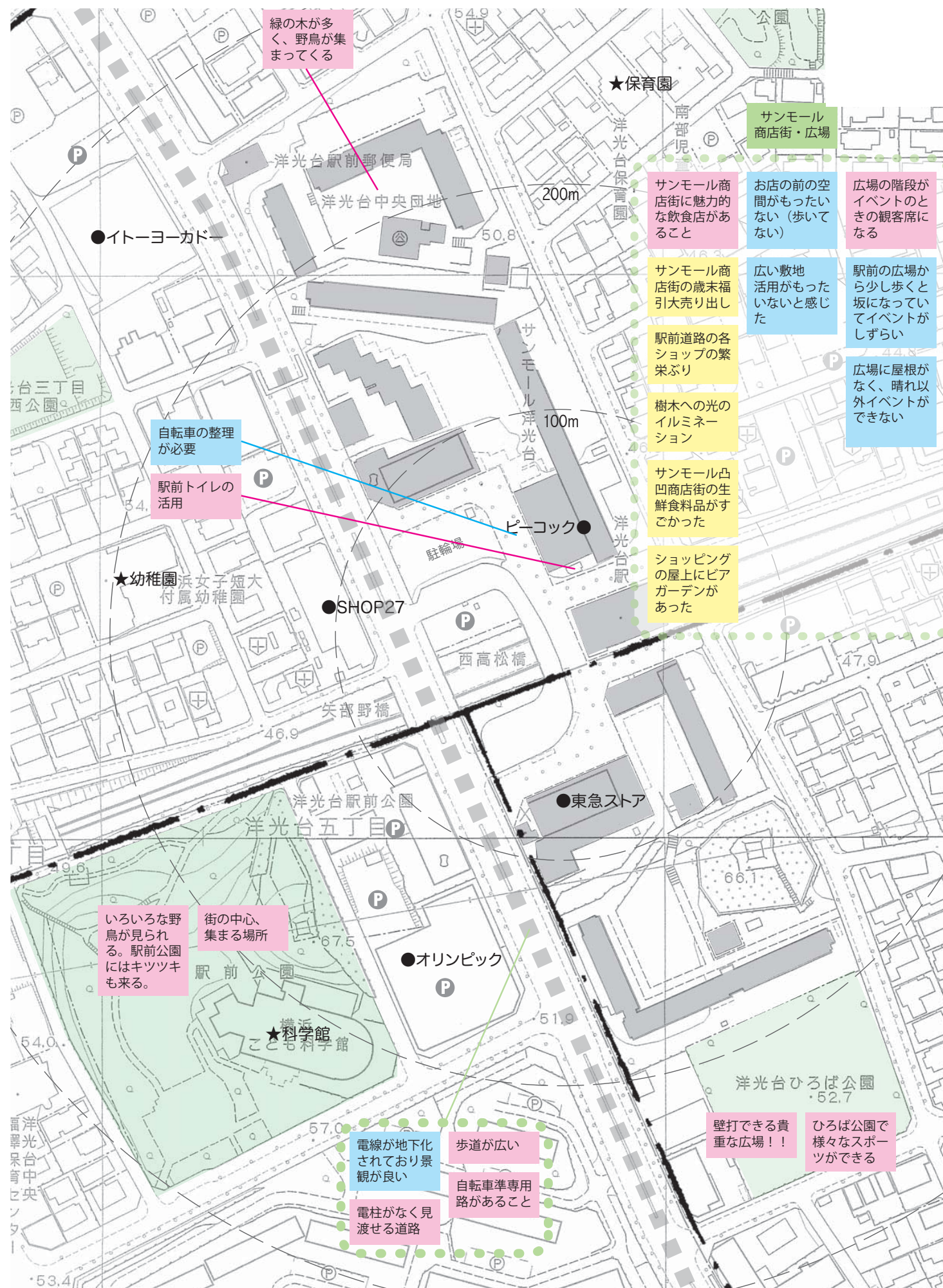
進行役より、「駅前地区で何がしたいか、何が出来るかを中心としたアイディア」「こういう感じにしようというコンセプト案(アド街ック天国風に)」を考えてきて下さいと宿題が出されて意見交換は終了しました。

■まち歩きで気付いたこと

現在のいいところ

現在の困ったところ

昔なつかし思い出



緑・風	通路	車	商業
風の強い日は駅周辺が吹きだまりになる	段差が多く歩きづらい	自転車で移動する際、歩道が狭い	シャッターの降りた店舗
ビル風の強風	駅までの導線が限られている	駐車場が少ない	買い物通路に両側店舗が欲しい
広場の中央に木が少ない	商店街の道が複雑	工事車両が団地のいたるところに駐車している	雑貨屋が無くなった
駅広に夏の水辺・噴水がないこと	店舗の通路が広すぎる。お店をもっと前へ。	車をとめる場所が少ない	店舗の2Fは使用していない人が多い
サンモール広場のせせらぎと緑豊かな樹木	商店街の幅が広く、お店に立ち寄りにくく感じる	平日のヒマな時間に駐車場が満車。駐車場が足りない。	店舗の2階の活用
	高齢者に不便な通路（段差がある）		家族での買い回り
			店舗がごちゃまじりとしているため、活気がないように見える
			学生はどこで遊べば良いかわからない

駅及び駅周辺
(南側)

駅前スーパーの横に大きすぎず小さすぎない子供の遊び場があり、園帰りの買い物時に良い

公園の廻りに団地が立っていたので、子供を上から安心して見て遊ばせられた

東急ストア前の駐車禁止のコーン

ダイソー、マックが撤退したこと

公園があるが日当たりが悪い

赤ん坊の泣き声が聞こえたこと

ピーコック、東急ストアに買い物用自転車置き場がないこと

商店街に人が集まる店がない。食料品等。

四丁目側にコンビニがなく、駅前も夜遅くなると店が閉まってしまい、帰りが遅い生活をしていると買い物不便

公園に陽が当たらない

近所付き合いがあったのではないか。コミュニティがあった。

商店が奥まっけていて目立たないし、入る気にならない

駅近くにコンビニがないこと

公園の遊具がもっと量あっても良いと思った

人通りの多いのは何かが出来る始まり

空き巣が大幅に減ったこと

医院と薬屋がやたら多いこと

公園に人が少ない

子供、ベビーを含め若い層が少なく三世代交流は名ばかり。公園は時期によっては悪党のたまり場になりがち。

子供の庭 (他の世代は入りづらい?)

スロープがありベビーカーや車いすでも生活しやすい

駐輪場 自転車	人の居場所	ママが見守る 中庭の風景	イベント
買い物する間の駐輪場がない	昼間高齢者がベンチで過ごしていることが多い	団地のベランダから公園がよく見える	団地ごと毎に夏祭り等行っている
自転車用の道を使っているのか？	ベンチが多く存在する	昔の公園は子供が多かった	広場でイベントをたくさんやっている
駅前を駐輪場にしてみたいない		団地内の公園に子供が溢れていた。住民がそれを見守っていた。	住民の出会い
学生も駐輪場がもっと多くあると嬉しい		今はあまり使われていないが、住棟からの見下ろしで皆の目が届く囲まれた公園	フリーマーケット等イベントが開催されている
歩道は広いが自転車用通路がない			（駅広） フリマやバザーのときの賑わい
不法駐輪が多い			時代の経過と共に高齢化、モータリゼーション、老朽化など全ての面で不自由、ミスマッチなど、障害ができてきている

駅前ブロードの解放感の素晴らしさ！！

駅前ではボランティアが緑と花を置く活動をしている

鳥（ハト等）が多くいるためフン等の問題がある

駅を降りてすぐの場所に住民の方々が世話している花（プランター）がある

ドトール、ケンタッキーが憩いの場になっている

ロータリーに一般車の降車スペースがない

駅前の一般車両の出入りの不自由さ

駅前に移動式店舗があっても良いかも

線路上の上を埋め立てて有効活用すべき

線路上に屋根があるとよい

西高松橋部分を駅前車両のロータリーに改装する！！

緑

駅前にまとまった緑、樹木がある

改札を出た正面に緑がボワツとある

みすぼらしい駅広のケヤキ

駅周辺が暗いイメージ

夕方市の復活（3回/月）

ベンチは老人のたまり場に。自転車の駐輪をはじめ、通行の仕方、マナーが悪い。自身は愛犬家だと思っているのだから他から見れば手前勝手だろう。

テーマ別ワークショップ：A 「駅前活性化」 第2回記録

概要

- 日時 : 2013年1月21日(月) 14:00～16:30
- 場所 : 洋光台中央団地・集会所
- 参加者 : 27名(地域のみなさん11名、大学生3名、行政・UR等13名)
- プログラム
 - 14:00 開会・ガイダンス
 - ・前回ワークショップ報告
 - ・本日のすすめ方
 - 14:10 宿題報告
 - ・これからやってみたいこと
 - ・駅前地区のコンセプト
 - 14:40 グループディスカッション
「20年後の駅前地区の生活シーン」
 - ・変わって欲しくないもの
 - ・変わって欲しいもの ・新たに欲しいもの
 - 15:50 全体ディスカッション
 - ・グループ発表
 - 16:10 まとめ・今後のすすめ方について
 - ・ワークショップの感想(学生より)
 - ・宿題「目指したい将来を一言で」

20年後はどうなっている？

駅前地区を「長い目で見てどうしていくか」を考えるために20年後を設定しました。「駅前の生活シーン」「駅前に行く目的」は20年後どうなっているのでしょうか？20年後は皆さんが想像しているよりももっと変化しているのではないのでしょうか？

時代の流れを予測・想像し、その流れの中で「変わって欲しくないもの」「変わって欲しいもの」「新たに欲しいもの」を考えていくことで、そのために「変えること」「変わらなくすること」「プラスすること」が見えてくると思います。

情報・考え方の共有	時代の流れ 予測・想像	変わっていきもの 長く変わらないもの
	希望・願い	変わって欲しくないもの 変わって欲しいもの 新たに欲しいもの
	意志・行動	どう変えるか どう変わらなくするか どうプラスするか

宿題報告「これからやってみたいこと」「コンセプト」

「宿題の記入をお願いします」…急にスタッフに言われてビックリした人もいましたが、第1回の最後にみなさんをお願いしていました。忘れていた人も、ちゃんとやってきた人もA3用紙に記入して、発表を行いました。

やってみたいこと「図書館をつくる」「ロータリーの改善」「コミュニティカフェ」、コンセプト「わたしの洋光台」「ちょっと見に行こう」等々、いろいろな提案がされました。(発表用紙の内容は裏面にあります。)



20年後の駅前地区の生活シーン

「洋」「光」「台」の3グループに分かれて20年後の駅前地区の生活シーンを想像しながら「どんな食生活になっているのか」「変わって欲しいもの」「変わって欲しくないもの」「新たに欲しいもの」について考え、発表しました。



「人と人とのつながり・交流、駅の機能は変わって欲しくない」「街の色が変わって欲しい」「自然・品の良さを活かした健康的な遊び場が欲しい」等々、洋光台の特徴を捉えた意見が出されました。(発表用紙の内容は裏面にあります。)

今後のすすめ方について

進行役の提案「今後は駅前地区をどう変えて行くかを主に考えていきたい」「お互いの意見を知るため、共通の意識で議論をするために、ワークショップ形式で進めたい」について同意が得られ、次回の宿題「目指したい将来像を一言で」が出されました。

大学生のワークショップの感想から今後のすすめ方について意見が広がり、Tさんの「わ(輪・和)ができる洋光台になれば」というまとめがあり、第2回は終了しました。

もっと中学生、高校生といった若者に対してのアクションの方法を考えて良いと思う。小学生など子どもの意見も入れ、幅広い年代の意見を集めたほうが良い。

子育て中のお母さんや30代の働いているお母さんたちの意見も集めづらい。アンケートやホームページなどで意見を募集できないか。

いつになったら始まるのか。出来ることから(花を植えるなど、まちに色をつけること)ワークショップの中で30分くらいを使ってやった方が効率的に洋光台が変わっていけるのではないかな。

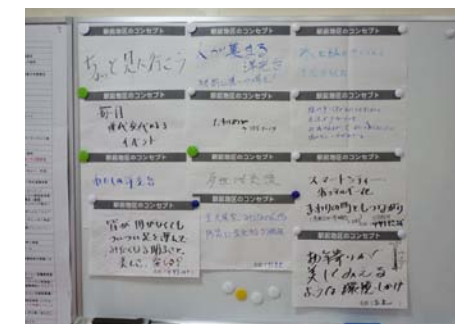
たくさん意見が出て来ているので、今後は事例の中で「洋光台はどうか」という勉強会も進めていけるといい。

洋光台に住んでいる学生の意見を聞く場がないか。若者が住みたくなるようなことは、若者に聞いてみないと分からない。

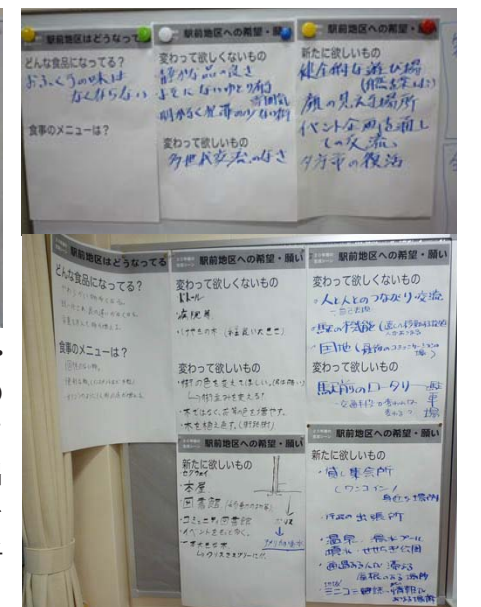
皆さんの代表としてこの場に参加している自分たちが、周囲の意見を持ってくることも必要。最終的にどのようなスケジュールを示して貰えるかで宿題にも熱が入る。

どう解決していくかは難しい。URが私たちがすぐ解決できることもあるかもしれない。

交流が本当に少ないと感じている。「わ(輪?和?)」ができる洋光台になればいい。



ワークショップでのみなさんの熱意・思い・考えを伝えるには、手書きの文字がいちばんなのですが、そのまま全部を載せることは残念ながら出来ません。裏面に書き移したものを載せていますので、発表の時の様子を思い浮かべながら読んで下さいね。



■「駅前地区でやってみたいこと」「駅前地区のコンセプト」：宿題報告

	駅前地区でやってみたいこと	駅前地区のコンセプト
1	週末に小コンサートなどのイベントを行う	ちょっと見に行こう
2	駅前に図書館を作る	人が集まる洋光台 / 駅前に集いの場を！
3	駅前に水を通し、元々ある緑と水で自然が感じられる場所にする	水と緑が感じられる洋光台駅前
4	活力の再生への手伝い	－
5	世代を越えた交流の場	毎月、世代交代によるイベント
6	相談機能、情報機能のある居場所、たまり場	たすけあう街づくり
7	地域の皆さんとのより活発な交流 / 家庭にとじこもりがちな人の啓発	緑は多い（木がある）とは言うものの水辺が少ないような。 砂場はあるが、犬、猫のしょんべんの場になり、いやがられている。
8	☆駅前広場で季節ごとのイベントを行う 2月…節分＝鬼踊り 3月…ひなまつり＝おひなさまに扮装して 5月…子どもの節句＝鯉のぼりの胎内くぐり など ☆みんなのサロン	わたしの洋光台
9	皆が集まれる場所づくり	多世代交流
10	楽しく！今までのベッドタウンのままでいいのか？と思う。 出店的図書館、カフェ。（区役所遠い、図書館遠い、表現の場が見えない）	まわりの町（港南台、本郷台、上大岡など）ともつながり、スマートシティー、省エネルギー化
11	コミュニティカフェと、イベントホール的な、住民が個性（生きがい、役割）を表す 場づくり	皆が、用がなくてもついつい足を運んでみたくなる明るさと美しさ、楽しさ！
12	駅前ロータリーの改善	－
13	太陽光、省エネ機器 / 駐車場立体化 / ロータリー改善 / 共有スペースの向上	全天候型みんなの広場 / 防災に変化する多機能
14	大学生が住み、語り合えるような場づくり	お年寄りが美しく見えるような環境、しかけ（水辺づくり）

■「２０年後の駅前地区の生活シーン」：グループディスカッション成果

	グループ	洋	光	台
駅前地区は どうなってる	どんな食品になってる？	おふくろの味はなくなるらない	・やわらかいもの多くなる ・統一化され、食の違いがなくなる ・栄養を考えたものが増える	
	食事のメニューは？		・個性のないもの ・便利なもの（インスタントなど手軽） ・オリジンのように一人用の店が増える	
駅前地区への 希望・願い	変わって 欲しくないもの	・静かな品の良さ ・よそにないゆとりある雰囲気 ・明るく犯罪の少ない街	・ドトール ・病院等 ・けやきの木（程良い大きさ）	・人と人とのつながり、交流-自己表現 ・駅の機能（遠くへ移動する拠点、人が集まる） ・団地（最後のコミュニケーションの場）
	変わって 欲しいもの	多世代交流のなさ	・街の色を変えて欲しい（今は暗い）→街並みを変える？ ・木ではなく、花等の色を増やす ・木を植え直す（街路樹）	駅前のロータリーと駐車場…交通手段が変われば変わる？
	新たに 欲しいもの	・健全な遊び場（自然を楽しむ） ・顔の見える場所 ・イベント企画を通しての交流 ・夕方市の復活	・セグウェイ ・本屋 ・図書館（移動のもの等） ・コミュニティ図書館 ・イベントをもっと多く ・一本大きな木→クリスマスツリーに！！ ・アメリカ（ミネアポリス）の噴水	・貸し集会所（ワンコイン/身近な場所） ・行政の出張所 ・温泉、温水プール、噴水、せせらぎ公園 ・通過する人がとどまる、屋根のある場所 ・地域ミニコミ誌…まちの情報が集まる場

テーマ別ワークショップ：A 「駅前活性化」 第3回記録

概要

- 日時 : 2013年2月25日(月) 14:00~17:15
- 場所 : 洋光台中央団地・集会所
- 参加者 : 30名(地域のみなさん12名、大学生1名、行政・UR等17名)
- プログラム
 - 14:00 開会・ガイダンス
 - ・3/17 地域シンポジウムのお知らせ(市より)
 - ・前回ワークショップ報告
 - 14:10 宿題報告
 - ・目指したい将来像を一言で
 - 14:20 全体ディスカッション
 - ・URの取り組み紹介
 - ・ワークショップのこれからについて
 - ・テーマの絞り込みについて
 - 15:00 グループディスカッション
「洋光台らしい○○」
 - ・○○の中身と実現するための具体的行動
 - 16:20 全体ディスカッション
 - ・グループ発表
- まとめ・今後について

URの取り組みとワークショップのこれからについて

今回はURより梅の里まつりでのパネル展示の報告と『URルネッサンス in 洋光台』の取り組みについての説明がありました。住民・行政・URが同じテーブルにつき、有識者のアドバイスを得ながら洋光台が末永く住みよいまちであるための検討を行う「洋光台エリア会議」をはじめ、みなさんに参加して頂いている「まちづくりワークショップ」等、多くの人々の参画によって、プロジェクトを進めて行く…そんな話がありました。(詳しくは配布した資料で確認して下さい)

また、まちづくりワークショップの基本的スタンスの再確認と平成25年度の進め方案の説明がありました。次回のテーマAワークショップは5月(連休明け)頃を予定しています。引き続き、よろしくお願いします。

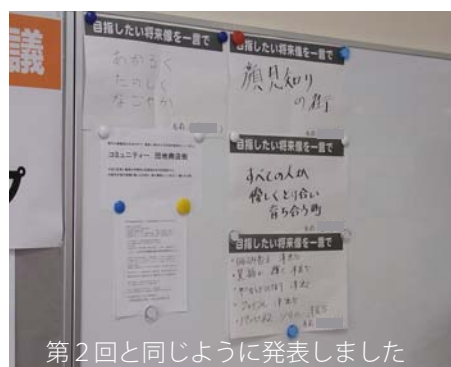
宿題報告「目指したい将来像を一言で！」

第2回の最後に提出された宿題ですが、今回はやってこられた方のみ発表して頂きました。「一言で！」と進行役は簡単に言っていました、とてもじゃないけど一言では表せられないということで、しっかりと資料を作成してこられた方もいらっしゃいました。

「あかるくたのしくなごやか」という軟らかい内容から、施設誘致や交通アクセスの整備といった硬い内容まで、それぞれの考えが報告されました。(発表用紙の内容は裏面にあります。)



宿題をやってきた人は手をあげて…



第2回と同じように発表しました

テーマの絞り込みについて

進行役より、「ワークショップでは、ここに集まったみなさんと、ここでしか出来ないことを考えて行きたい。そのためテーマを絞って考えて行くことは出来ないか。」という提案があり、テーマを絞るためのたたき台として「えん」の考え方等が提示されました。(ひとつのテーマだけ考えるのではなく、ひとつずつ順番に考えていくイメージです。)

「えん」については、これまでに出了た多くのテーマや意見、これから考え・行動すること、そして参加している人が「つながっている」ことを共通認識するためのキーワードとして『縁』を中心とした複数の「えん」を出して、まずはこれまでの意見を入れ込んでみた資料です。



また、これまでのテーマAワークショップで出てきた駅前地区に係る要素と今後のワークショップについての図(裏面にあります)の説明がありました。駅前地区に係る要素の中から、テーマをひとつに選び、グループで具体的な行動等を検討する予定でしたが、全体で議論することが難しかったため、テーマを選ぶところから各グループで行うことになりました。

グループディスカッション

「何を考えるにしろ『洋光台らしさ』を念頭に置きながら考えた方がよい」という提案があり、今回は「駅」「前」の2グループに分かれて『洋光台らしい○○』について、○○の中身とそれを実現するための具体案について考えました。



全体ディスカッション

グループディスカッションの後は、グループごとに考えた内容を発表しました。ここでは各グループの発表内容の一部を紹介します。(発表用紙の内容は裏面にあります。)

駅 まちづくりには「政治力」と「お金」が必要。抜本的に変えれば人が集まり『よどむ』。中央広場によどめる場所があれば、人の集まる場になり、商店街も繁栄する。URは今のスペースを改良して1, 2階に人を集める運営を。北と南を一体に。コミュニティカフェでのまちや人の情報集積と発信。居酒屋が無い、時間が限定されている。学生の集まる場としての小規模スポーツ施設。畑を作り人をよどませよう。体験型テナント。主婦層から見ると何も事が済まない駅。商店街の店舗の再構成。

前 サンモール広場=サンマルコ広場の伝説?! シンボルとしての塔や教会、噴水を作り人が集まるセレモニー広場に。アーケードの半分は造作可能に。「命を感じられる広場」にするため緑(花や壁面緑化)と音風景を。緑等生きているものはみんなで面倒を見る。「高齢者が綺麗に見える広場」：オシャレをしないと出て行きづらい雰囲気。花壇などは身近で出来ること。ヨーポポという妖精が住む街洋光台? 駅前のケヤキは役目を終えたので植え替えベンチや遊具などに再利用。姉妹都市づくり。

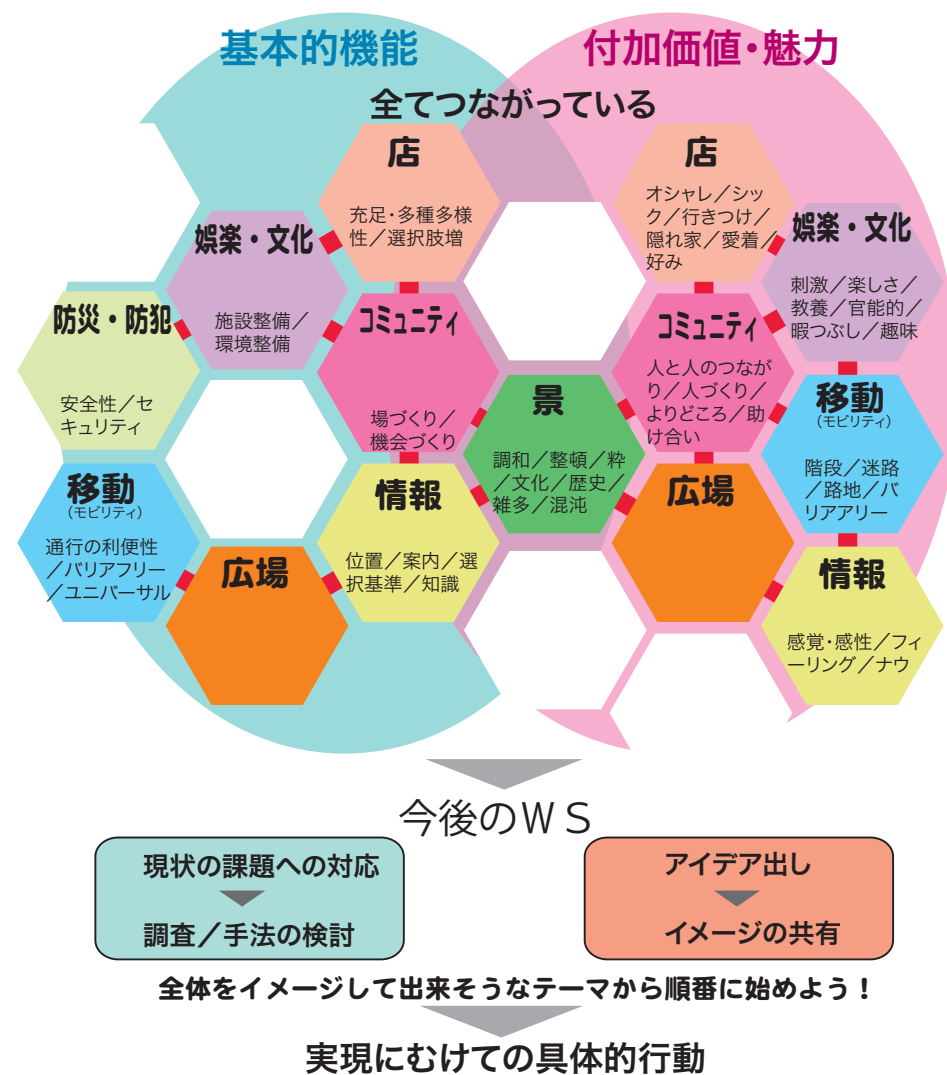


「駅」は「洋光台らしい」は難しいと無くして考え、「前」にはヨーポポが登場していました。メンバーによって、さまざまな考えが出てくるのが、ワークショップの面白いところです。3月10日の全体ワークショップでこれまでの報告を行うことを確認して、第3回テーマAワークショップは終了しました。

■宿題報告「目指したい将来像を一言で」

- すべての人が優しくとけ合い育ち合う町
- ほほえみ香る洋光台／笑顔が輝く洋光台／やすらぎの街
洋光台／ジョイフル洋光台／ハピネスソウル洋光台
- 顔見知りの街
- あかるくたのしく なごやかに
- 現代の無縁孤立社会の中で、最後に残された古き良き
昭和のニュータウン『コミュニティ 団地商店街』
子供と若者に最高の利便性と低価格の住宅を供給する
中高年が我が故郷と親しみをもち、終の棲家として安心
して暮らせる街
(「行政の助成金制度を参考にしたUR都市機構団地にお
けるビジネスモデル案」の提示)
- 1) 商業大型店舗（デパートなど）の誘致と複合型商業
店舗の誘致／2) 多目的（集会場的）ホール（舞台付き）
の設置／3) 公共的な各設備の充実（図書館などの設置）
／4) 交通アクセスの抜本的な整備（駅前ロータリー
を中心とした検討図を提示）

■駅前地区に係る要素と今後のワークショップ




■「洋光台らしい〇〇」：〇〇とそれを実現するための方法

駅グループ

お金
政治！！
URの工夫で
よどむ！！
・集まる
・とどまる
北と南をつなげる
コミュニティカフェ
・なごむ
・話しができる
・情報！！
行政のランチ機能
飲食の場（夜も）
スポーツ
畑だ～！！（広場に）
体験型のテナント、工房を！！



前グループ

洋光台らしい雰囲気
サンマルコ広場（ヨーロッパ風な）
シンボルを作ろう！
・塔を教会に → 銀婚式、金婚式、米寿、喜寿
・時間を知らせる時計台
・噴水、せせらぎ
整備費用はまち普請と寄付
アーケードは半分まで使えるように！
音、音楽 → 洋光台の音風景を作る！
緑（身近な緑） → 洋光台らしい樹と花
・樹：イチョウ → 掃除は自分達で！
・花：花壇に小径 → 皆が面倒をみる
高齢者がキレイに見える（いつかはみんな高齢者）
・ハイカラな感じ
・おしゃれしないと行きづらい
・ベンチがきれいになると
→ おしゃれに！
→ 出会いの場
→ おしゃべりを楽しくできる！
・発表の場 ・パラソル＋座る場・花壇と水辺
・洋光台の妖精 ヨーポポ → 
・ケヤキの老木の活用
→ ベンチ、遊具（動物）に再利用
→ 大事に！思い出に残る物語
→ おしゃべりを楽しくできる！

